

七転一起

Life is a series of choices～人生は選択の連続だ～



沖縄市立美里中学校
進路だより 第31号
2022年11月1日
進路指導部

読谷高校の学校説明会に参加してきました

1948年にコザ高等学校喜名分校として設立された読谷高校は、1950年に読谷高等学校として独立認可され、令和2年度に創立70周年を迎えた読谷村にある唯一の高校です。平成26年に教室棟が改築され、校内バリアフリーとなっています。

普通科のみ設置されており、普通6クラス、特進2クラスの計8クラス(320名)の募集定員があります。2年になると、普通クラスは文系・理系、特進クラスは特進文系・特進理系に分かれて時間割が決まります。読谷高校の特進クラスは、国公立大学及び難関私立大学を目標に設置されており、模擬試験や早朝講座を受講します。高校3年の1月には大学入学共通テストを受験します。また、普通クラスと特進クラスは進級時に成績・希望・進路によって入れ替えの制度があります。

2020年にはアメリカのモンタナ州にあるボーズマン高校と姉妹校締結をしていて、読谷高校生が現地へ派遣されたり、ホームステイや生徒同士の交流が行われる予定だそうです。その他にも、2023年度からオンライン学習ツールのベネッセ Classiを導入し、苦手科目の克服や授業の予習・復習、大学入試の勉強、先生からの課題配信等で活用されます。

読谷高校の推薦入学では、一般推薦と部活動特別推薦の2種類の選抜方法が実施されています。部活動特別推薦では学校指定の競技(男女ソフトボール、男女ハンドボール、男女サッカー、男女ラグビーフットボール、野球、柔道、女子バレーボール、女子ソフトテニス)で優れた技能を有し、入学後も推薦された部活動を通じて学校活性化に貢献できる者が求められます。一般推薦では中学3年間の評定平均値が3.3以上でなければならないのに対して、部活動特別推薦では評定平均値が3.0以上という違いがありますが、学校が推薦する人物でなければならないという点は変わりません。

「読高生はダイヤモンドの原石だ!」という言葉を合言葉に、勉強・部活動、その他多方面でいろんな可能性を秘めた個性あふれる生徒たちを「ダイヤモンドの原石たち」と呼ぶ読谷高校が気になった人読谷高校のホームページをのぞいてみてください。



通信制高校の合同説明会について

2022年12月4日(日)に宜野湾にある沖縄コンベンションセンターで行われます。通信制高校や技能連携校・サポート校などが参加しています。通信制高校の仕組みが分かる講演で疑問を解消して、学校との個別相談ができます。入場無料の入退場自由なので興味のある人は「通信制高校 合同相談会 沖縄」を検索して詳細を調べてみてくださいね。